

平成22年度上期 愛媛県の電力需給状況

需要の概要

平成22年度上期の販売電力量は、51億1千万kWh時、前年比 107.9%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、7月から9月にかけて気温が前年に比べ高く推移し、冷房需要が増加したことなどから、前年比 109.3%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、電灯と同様の気温要因などから、前年比 104.4%となった。

産業用の「大口電力」は、生産活動の緩やかな持ち直しを背景に、ほぼ全ての業種で前年を上回ったことから、前年比 111.7%となった。

需要実績

(百万kWh時, %)

		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電灯	1,700	109.3
	電力	330	104.3
	計	2,030	108.5
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	1,157	104.4
	産業用電力	1,923	109.6
	うち大口電力	(1,492)	(111.7)
	計	3,080	107.6
販売電力量計		5,110	107.9

(参考1) 全社の需要実績

(百万kWh時, %)

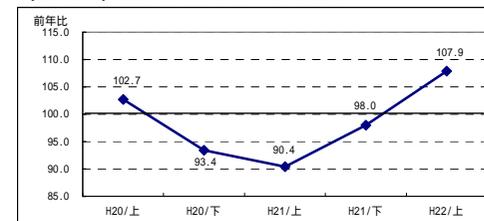
電力量	前年比
4,864	109.5
1,001	104.3
5,865	108.6
3,487	104.4
5,334	109.1
(4,138)	(110.7)
8,821	107.2
14,686	107.7

大口電力の産業別内訳

(百万kWh時, %)

	電力量	前年比		
		22/上	21/下	21/上
食料品	93	101.7	98.2	98.8
繊維	151	130.0	77.9	59.1
紙・パルプ	490	108.6	87.9	71.8
化学	164	126.4	103.5	75.1
鉄鋼	112	131.1	103.6	67.2
機械	265	103.6	105.1	88.1
電気機械	174	101.7	107.5	84.2
その他	217	105.0	94.8	96.7
大口計	1,492	111.7	93.8	77.6

(参考2) 販売電力量の前年比の推移



(参考3) 松山市の平均気温

()

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
実績	9.8	13.3	18.6	23.0	27.1	29.7	26.0
平年差	0.7	1.0	0.1	0.7	0.6	2.4	2.3
前年差	0.4	1.9	1.2	0.4	0.5	2.2	1.7

供給の概要

- 原子力は、定期検査の影響により、前年比 121.1%となった。
- 水力は、前年の渇水の影響などにより、前年比 149.2%となった。
- 火力は、前年比 96.0%となった。

供給実績

(百万kWh時, %)

	電力量	前年比	備考
原子力	7,717	121.1	出水率 95.3% (21年度上期 61.2%)
水力	365	149.2	
火力	1,539	96.0	
新工ネ	93	136.7	
発電電計	9,714	117.2	
その他			
供給計	9,714	117.2	

(参考4) 全社の供給実績

(百万kWh時, %)

電力量	前年比	備考
7,717	121.1	出水率 102.4% (21年度上期 62.3%)
2,388	166.1	
8,588	100.7	
208	136.2	
18,901	114.6	
140		
18,761	114.9	